国民民主党 こくみん 参議院議員 足立康史 あだちやすし

[発行元]足立康史事務所
地元事務所｜大阪府茨木市大手町9-26 吉川ビル3階　TEL 072-623-5834
国会事務所｜東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館1216号室　TEL 03-6550-1216

足立康史通信 Vol.2

国民民主の仲間とつくる未来

デジタルの力で「透明で公正な政治」

2025年夏、新橋SL広場にてマイクを握りました。霞が関での日々や衆議院での12年を『今日という日のための準備体操であった』と振り返り、国民民主党の仲間への感謝と決意を表明しました。

いよいよ改革の本丸へと歩みを進めます。

私は、東日本大震災と福島第一原発事故を機に政治を志して以来、日本の未来をつくる最も大切なピースの一つは「デジタル」であると一貫して訴えてきました。国会ではマイナンバーのフル活用をリード。2021年制定のデジタル社会形成基本法には、行政の効率性や利便性だけでなく「公正な給付と負担」という理念を盛り込みました。

自民党がつくってきた不透明で不公正な政治行政、複雑で不公平な経済社会を大きく転換し、「もっと透明で公正」な政治行政、「もっと簡素で公平」な経済社会を実現します。

「簡素、公平、デジタル」が私の政策実現3原則

1 党の社会保障調査会・公正給付チーム長として、現役世代の税と社会保険料トータルの負担軽減に取り組んでいます。いまの政府与党の政策は、子ども子育て支援金の財源に医療保険料を上乗せするなど課題山積です。いわゆる「国保逃れ」などの不正を是正するとともに、簡素で公平な制度を構築します。

2 党の地方制度調査会長として、人口減少下においても行政サービスの水準を維持できる多様な自治の選択肢と多極分散型国家の構築に取り組んでいます。デジタルで解決できる課題は国が直接サービス提供し、自治体は対人サービスや地域性の高い実物経済に注力する。そんな安全で安心な地域社会をつくります。

3 衆参両院の憲法審査会委員として、憲法を国民の手に取り戻すために一貫して働いてきました。憲法9条の見直しに向けて具体的な条文案を提起するとともに、国民投票の公正な実施に向けて、不断の見直しに取り組んでいます。いわゆる「一票の格差」にも、統治機構と選挙制度の両面から対応していきます。

足立康史の主な実績

2014年	地元での大規模な土砂崩落を受け土砂安全確保法案（建設残土安全確保法案）を国会提出▶2022年、盛土規制法を制定
2015年	原発再稼働責任法案5法案を国会提出▶2023年、審査効率化及び電力消費地を追記したGX電源法を制定
2017年	婚前氏の続称を法定化する旧姓使用法定化案を提出
2018年	在留カードとマイナンバーカードの一体化へ入管法修正▶2022年、一体化方針を決定
2018年	大阪北部地震を含む義援金差押禁止法を制定、憲政史上初の補正予算遡及適用を実現
2018年	旧陸軍墓地への国費投入を実現
2020年	労働者協同組合法を制定
2020年	障害者就労支援サービスの在宅利用を制度化▶2024年、障害者の就労支援サービスと一般就労の併用に関するQ&A発出
2021年	公金受取口座法を制定、新型インフルエンザ等特措法を修正、デジタル社会形成基本法を修正、憲法改正国民投票法を改正、中小事業主等共済法を制定
2022年	旧文通費の日割支給を定める歳費法を改正
2022年	国民負担軽減法案を国会提出しガソリン補助拡大を実現▶2025年、ガソリン暫定税率を廃止▶2026年、軽油の暫定税率を廃止
2022年	マイナ保険証利用者の追加負担を撤廃
2023年	個人事業者番号（仮称）創設を明記
2024年	能登半島地震を受け災害救助法の運用を明確化
2024年	生活困窮者自立支援法に「公正」を明記、障害者に係る介護優先原則の取り扱い改善に向けた通知発出
2025年	所得税の基礎控除等の引き上げを実現

生年月日等 昭和40年10月14日大阪生まれ／家族:妻、長男／特技:短歌、水球／好きな言葉:遊危所（危うき所に遊ぶ）
学　歴 大阪府立茨木高校卒、京都大卒、米国コロンビア大学大学院修了、水球でインターハイ・国体に出場
経　歴 20年余り経産省に勤務し、東日本大震災を機に政治に転じる。衆議院議員を四期務め日本維新の会の団政調会長、憲法改正調査会長等を歴任。2025年から国民民主党参議院議員として地方制度調査会長等を務める
著　書 『永田町アホばか列伝』『国会という茶番劇』など多数

YouTube公式チャンネル あだチャン
毎週水曜日20時からは ニコニコチャンネル+ チャット、コメント、質問お待ちしています!
info@adachi.net https://adachi.net
足立康史公式SNS 足立康史公式

スマホで政治を変える

党員の声を政策に
党員民主主義の実現

Govforce

新しい政治参加のカタチ

あなたの声がスマホで届く

「Govforce（ガブフォース）」とは、党員・サポーター・支援者の皆さまとともに、政治を前進させるための専用サイトです。「Govforce」を通じて、党の活動へこれまで以上にスムーズに、より積極的に、ご参加いただけます。あなたの声が政治を動かします。

次世代の政治参加基盤「Govforce」プロジェクト

ACTION 01 集会への参加 アーカイブ視聴（党員サポーター限定）

オンライン・オフライン集会の申込が簡単！　過去の集会動画（アーカイブ）もいつでも視聴可能です。

ACTION 02 アンケートで直接声を届ける（党員サポーター限定）

党員集会の満足度や政策に関するアンケートを実施。あなたの意見が「党員民主主義」を実現します。

※党員マイページ画面イメージ

ACTION 03 コミュニティのチャット機能で会員交流！（党員サポーター限定）

「足立康史への意見箱」や「都道府県別」のグループには足立本人も参加します。（※一部、支援者も参加可能）

LINE 公式アカウント連携

ACTION 04 ボランティア、ポスター掲示にカンタン申込

ポスター掲示や立て看板の設置など、ご自宅からできる支援活動にワンタップで申し込めます。

ACTION 05 活動履歴 マイページ機能

デジタル会員証の発行や、集会参加回数、寄付履歴などの「活動サマリー」をマイページで一元管理できます。

登録無料

Govforceに今すぐアクセス！簡単3ステップ

1. QR コードを読み取る
2. 携帯電話番号（SMS 認証）
3. マイページにログイン完了！

お問合わせ　国民民主党 参議院議員 足立康史事務所
国会事務所 TEL 03-6550-1216　大阪事務所 TEL 072-623-5834